

個人情報の漏えいについて

(公財)東京しごと財団(以下、財団という。)において、個人情報を漏えいさせる事故が発生しましたので、お知らせします。

関係者の皆様には、多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

今後、このようなことのないよう、情報管理を徹底してまいります。

1 事故の概要

財団では、「シニア中小企業サポート人材プログラム」として、再就職を目指す方向けのプログラムを提供し、受講された方のうち希望者について企業への人材情報の提供を行い、企業からの面接のリクエストにつなげる支援を実施している。

このたび、この支援を希望された方56名について、本来、個人が特定されないよう匿名加工を施した人材情報を提供すべきところ、個人が特定できる内部保存用のファイルを、488社に対しEメールで誤って送付した。

2 発生日時

令和6年7月3日(水曜日)17時26分

3 漏えいした個人情報

・本来送信予定の項目

「希望職種」「希望条件」「主な職歴」「資格、自己PR」「最寄駅」

・実際に送信してしまった項目

上記に加え、「漢字氏名」「年齢」「性別」

4 経緯

- (1) 令和6年7月3日(水曜日)17時26分、財団の職員が、488社に対し、匿名加工が施されていない受講者56名の個人情報が含まれた事務局用ファイルをメールで送信。
- (2) 同日17時40分、当該職員が送信したメールを確認し、誤ったファイルの送信を発見。
- (3) 同日17時49分、メール削除依頼のメールを全ての宛先(488社)に送信。あわせて、個別に電話やメールで連絡し、謝罪及び削除の依頼を開始。
同月8日(月曜日)までに486社に連絡が終了。連絡のついていない残り2社については、メールで経緯の説明及び削除依頼を行うとともに、継続して電話で連絡をしている。
- (4) 同月4日(木曜日)、受講者56名に対して、状況の説明と謝罪を開始し、同月8日(月曜日)までに55名に連絡が終了。連絡のついていない残り1名については、メールで経緯の説明と謝罪を行うとともに、継続して電話で連絡をしている。
- (5) 現時点で二次被害等の報告はない。

5 再発防止策

- ・個人情報の適切な取扱い及びメール送信内容のダブルチェックを改めて徹底する。
- ・産業労働局における、委託業務を含めた個人情報の適切な管理について、改めて注意喚起を行った。

<問い合わせ先>

産業労働局雇用就業部就業推進課

(公財)東京しごと財団総合支援部しごとセンター課

電話 03-5320-4664

電話 03-5211-2325